

# 五峡の子

学校だより 9月号  
荒川区立第五峡田小学校  
校長 野澤 一代  
令和6年9月2日(月)  
TEL 3892-9515  
五峡小ホームページ

<http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/DAISHAKETA-E/>

【学校教育目標】 「かしこい子」 「やさしい子」 「たくましい子」

## 「感情のコントロール」

校長 野澤 一代



9月の花。コスモス、キンモクセイ、彼岸花、ききょう、りんどう。秋が近づいてきたなと感じさせる花たちですね。まだまだ猛暑が続いていますが、空を見上げると、夏の雲のそばに秋の雲も見られるようになります。これを「行合(ゆきあい)の空」といいます。夕方涼しくなってから、空を見上げてみてください。

今年は、パリ・オリンピックや高校野球などスポーツに見所ある夏でしたね。現在はパラリンピックが開催されています。競技後の選手の様子も千差万別でした。そんな様子を見て、ふと子供たちに話をしたいなど、本日、始業式でこのお話を紹介しました。

新見南吉作

「でんでんむしのかなしみ」

いつぴきのでんでんむしがありました。

あるひそのでんでんむしはたいへんなことにきがつきました。

「わたしのせなかのからのなかなにはかなしみがいっぱいつまっているのではないか」

このかなしみはどうしたらよいでしょう。

するとおともだちのでんでんむしはいいました。

「あなたばかりではありません。わたしのせなかにもかなしみはいっぱいです」

こうして、おともだちをじゅんじゅんにたずねていきましたがどのともだちもおなじことをいうのでありました。

とうとうはじめのでんでんむしはきがつきました。

「かなしみはだれでももっているのだ。わたしばかりではないのだ。わたしはわたしのかなしみをこらえていかなきゃならない」

(主要部分抜粋 線は私が引きました。)



子供たちは静かに聞いていました。そして、続けて以下のように話しました。

『私は「最後のいかなきゃならない」は「行く」と「生きていく」という意味が重なっているように読みました。「人は誰でも辛いこと、悲しいことを抱えている、でもそれは自分だけではない、がんばって前に進もう。」と新見南吉さんはメッセージを送ってくれているのかもしれませんがね。「みんなだれでも大切にされて生きていくのです。自分も周りの人も大切にできていますか。」と話しました。私は子供たちに周囲の方に大切にされる存在であり、自分を大切に作る大人に成長してほしいと願っています。』

(次の話は映画を見ていない子供たちには見てからの方がいいかとネタばらしになるので話していません。)

今年の夏の映画「インサイドヘッド2」に同様の思いを私は感じました。

年齢を重ねるごとに人は「シンパイ」が増えてきます。そうすると「ヨロコビ」がどんどん少なくなってしまう。大人になるにつれ、先に先に考えが及ぶため、仕方がないことかもしれません。でも、「シンパイ」を抱きしめて前に進む力となる「ヨロコビ」をたくさん知って大人になっていってほしい、「イカリ」「カナシミ」などの感情を知って、人を思いやれる、こう感じているのは自分だけじゃないと成長して行って欲しいと私は思います。

そのためにも、大人が負の感情を抱いたら、子供に説明をしてあげてください。今、私はこういう気持ちだと。だから、私は今こうだけど必ず立ち直る、元の自分に戻るからと。感情のコントロールも身をもって子供に教えてあげてください。

さあ、2学期が始まります。学習を始め、音楽会、社会科見学、遠足、移動教室、連合行事など行事も目白押しです。一つ一つを大切に、一人一人の児童を大切に教職員一同、心を合わせて頑張りますので、保護者の方々もご協力、ご支援をお願い致します。

# 9月の行事予定

1	日	
2	月	始業式 給食始 総合防災訓練（避難訓練）
3	火	夏休み作品展始
4	水	委員会
5	木	計測始 C時程
6	金	C時程 体育朝会
7	土	授業公開日 水泳指導終 夏休み作品展終 着衣泳（6年） 五峡クイズ大会
8	日	
9	月	安全指導朝会 安全指導 クラブ
10	火	
11	水	B時程
12	木	ごはけタイム C時程
13	金	なかよし班清掃
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	あらかわ環境・星空教室（4年） 視力検査始 笑顔と学びの体験活動プロジェクト
18	水	音楽朝会
19	木	C時程
20	金	
21	土	
22	日	秋分の日
23	月	振替休日
24	火	全校朝会 ふれあい給食（2-1）
25	水	委員会
26	木	ごはけタイム 歯科検診
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	開校記念日

## ～4年生「下田臨海学園」～

7月30日～8月1日の3日間で、下田臨海学園に行ってきました。初めての宿泊行事、楽しみでもあり不安でもある児童の様子がありましたが、始まってみると、たくさんの笑顔を見ることができました。

自分の身の回りの物を整理しつつ、すすんで係活動に取り組みもうとする児童が多く、成長を感じました。今回学んだことを、普段の生活の中に生かしていければと思います。

4年

## 9月の生活目標「生活リズムを整えよう」

2学期が始まりました。夏休み中は、普段の生活リズムが崩れやすくなります。生活リズムを整えるために、まずは食事と睡眠の時間をしっかり整えていきましょう。学校でも、子供たちが2学期の学習に集中して取り組むため、生活のリズムを整えられるように指導していきたいと思います。

また、まだまだ暑い日が続きそうです。熱中症予防にも配慮しながら、学校では、暑さ指数（WBGT）を参考に、屋外活動の制限や水分補給の声掛けを継続していきます。ご家庭でも、水筒やハンカチの持参にご協力をお願いいたします。

元気なあいさつがよく聞かれるようになってきました。引き続き、あいさつ、言葉づかいへの指導も続けてまいります。

生活指導担当

## ～ 道徳授業地区公開講座 ～

7月13日（土）の土曜授業にて、全学年が道徳の公開授業を行いました。本校では、「親切・思いやり」「生命の尊重」を重点に置き、授業を通して自己を見つめ、子供たちがよりよく生きるための道徳性を育てることを目標としています。講演会では、明星大学元教授大原 龍一先生を招いて絵本「かげのでんわ」の紹介をしていただき、山の上の電話に様々な思いを伝える動物たちの思いについて5、6年生の児童に問いました。子供たちは互いに考えを伝え合い、自分の思いを伝えることの大切さや、思いはきっと相手にも伝わっているということを感じたことと思います。

道徳担当

## ～ ごはけ教室について ～

「特別支援教室」とは、子供たち一人一人のもてる力を高め、生活や学習上の困難を改善または克服するため、巡回指導教員により、適切な指導及び支援を行うものです。

○基本的に週に1回2時間の指導です。

2時間のうち、1時間が個別指導、1時間が小集団活動になります。

○個別指導は、主に学校で困っていることや学習面での課題についての取組方法を相談しています。

○小集団活動は、ソーシャルスキルトレーニングとして、グループワーク・ゲーム・軽く体を動かし、コミュニケーションの力を高めます。人との関わりの中かで、社会性やコミュニケーション能力を高めることを目的としています。

ごはけ教室